



中川一政《湯ヶ原の海と山(漁船帰ル時)》昭和26-27年(1951-52) 油彩・カンヴァス 真鶴町立中川一政美術館蔵

坂道を歩く

小林和作没後50年

小林和作と中川一政

令和6年 (2024) 9/14(土) ~ 11/10(日)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)

開館時間：午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

※10/12(土)は「尾道灯りまつり」に合わせ午後8時まで開館

観覧料：一般/800円 学生/550円 ※中学生以下無料

※70歳以上、各種手帳(ミライロID可)をお持ちの方は、証明できるものを提示により無料。

団体(有料20名以上)[各100円引] 前売り[各200円引]

前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、啓文社各店、JR尾道駅内観光案内所、生協ひろしま

主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社

後援：広島県、NHK広島放送局、尾道エフエム放送、ちゅピCOM、エフエムふくやま



小林和作《日照雨》昭和9年(1934) 油彩・カンヴァス 尾道市立美術館蔵

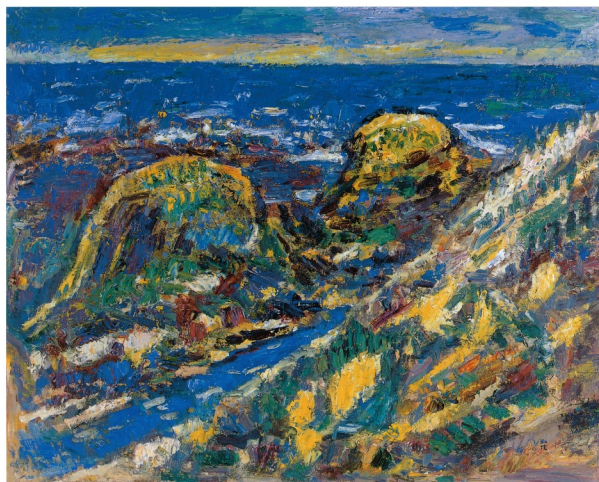
尾道市立美術館
ONOMACHI CITY MUSEUM OF ART
〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-239281

本年は、昭和49年(1974)11月4日にスケッチ旅行中の不慮の事故で亡くなった本市の名誉市民である洋画家・小林和作の没後50年の節目の年にあたります。小林和作が没したとき、中川一政は、「樹が倒れたようだ。その倒れたあとに青い空がみえる」といみじくも言ったと伝わります。中川一政は、小林和作が洋画に転向した際の師匠であり、終生の友人でありました。戦後、神奈川県真鶴半島にアトリエを構えた中川一政は、福浦港などの風景、家族の肖像、薔薇や向日葵といったモチーフを繰り返し描きました。平成元年(1989)、中川一政が作品を真鶴町に寄贈されたことにより、その業績と芸術を顕彰するべく真鶴町立中川一政美術館が開館されました。

本展は、当館の小林和作コレクションと共に真鶴町立中川一政美術館の作品を中心に約90点で構成されます。それぞれがアトリエを構えた尾道と真鶴は、「坂のまち」としても知られています。坂道を歩き街の人々に愛された二人の多彩な芸術の歩みをご紹介します。



小林和作《雪の山の春》昭和40年(1965) 油彩・カンヴァス ひろしま美術館 蔵



小林和作《海(三浦半島)》昭和41年(1966) 油彩・カンヴァス 尾道市立美術館 蔵



中川一政《駒ヶ岳》昭和55年(1980) 油彩・カンヴァス 真鶴町立中川一政美術館 蔵



中川一政《薔薇》昭和62年(1987) 油彩・カンヴァス 真鶴町立中川一政美術館 蔵



矢形勇《小林和作像》昭和
ブロンズ 尾道市立美術館 蔵



中川一政《題字「小林和作像」》昭和
墨・紙 尾道市立美術館 蔵

関連イベント

記念講演会 01「中川一政先生との思い出を語る」

講師：入江 観 氏(画家、女子美術大学名誉教授)
日時：9月14日(土) 午後2時～3時 会場：尾道市立美術館 2Fロビー
※ 参加無料、申込み不要。要・展覧会観覧料

記念講演会 02「小林和作先生との思い出を語る」

講師：村上 選 氏(画家)
日時：10月13日(日) 午後2時～3時 会場：尾道市立美術館 2Fロビー
※ 参加無料、申込み不要。要・展覧会観覧料

ギャラリー・トーク ※当館学芸員が担当

日時：9月22日(日)、10月20日(日) 両日 午後2時～2時45分
※ 参加無料、申込み不要。要・展覧会観覧料

こどもと大人の鑑賞会

日時：9月29日(日)、10月27日(日) 両日 午後2時～3時
こどもたちを対象にした鑑賞会です。(中学生以下対象)
鑑賞資料をもとに、作品鑑賞していただけます。
※ 参加無料、申込み不要。付添いの方1名は無料で入館。

灯りまつり「吉野直子 ミュージアム・コンサート」

日時：10月12日(土) 午後7時～8時
会場：尾道市立美術館 第5展示室
料金：1,000円(含 展覧会観覧料)

※アソビュー！他にてチケット販売予定。
※お電話にてお取り置きも可能です。
尾道市立美術館(0848-23-2281)

※詳しくは美術館HPのお知らせをご覧ください。

吉野直子(ハープ)
©Akira Muto



アクセス

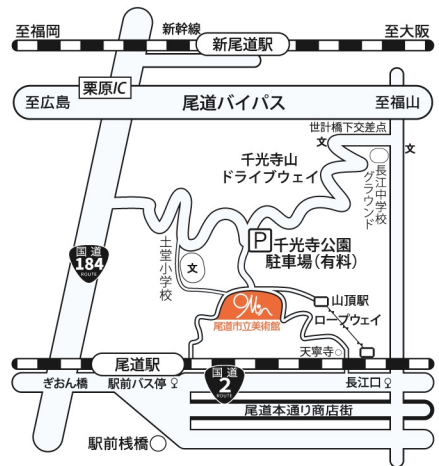
【公共交通機関】

◎ JR山陽本線「尾道駅」から東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、千光寺山ロープウェイで千光寺公園へ。
◎ JR山陽本線「尾道駅」/JR山陽新幹線「新尾道駅」から、タクシーで約15分。
※ 美術館最寄り「千光寺公園」行きバスは便数が少ないため、ご注意ください。

【自動車】

◎ 山陽自動車道・尾道ICから約20分、福山西ICから約15分
※ 千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」ご利用の場合、入館時に駐車券の提示で1名限り200円割引。

〒722-0032
広島県尾道市西土堂町17-19
千光寺公園内
Tel. 0848-23-2281



アソビュー！電子チケット

スマートフォンで買える
オンラインチケットを、会期中
前売り価格で販売しています▶



【ご来館のお客様へ】

会期やイベントの変更等をさせていただきます場合があります。また、状況により感染拡大防止対策のご協力をお願いすることがあります。
ご来館の際には美術館公式ホームページ等で最新情報をご確認ください。

尾道市立美術館



<https://www.onomichi-museum.jp/>

COCORONOMICHI

*COCORONOMICHIとは、一人ひとりが尾道市への愛と誇りを抱くことを目的とした「シビックプライド」キャッチフレーズです。